

次世代育成支援対策推進法に基づく特例認定企業 香川県内第4号 (平成30年10月3日認定決定)

医療法人社団三和会しおかぜ病院 (多度津町)

企業が次世代育成支援対策推進法に基づき、労働者の仕事と子育ての両立を支援するための行動計画を策定し、一定の要件を満たした場合に「子育てサポート企業」として厚生労働大臣（都道府県労働局長へ委任）の認定を受けることができます。

認定企業がさらに高い水準の取組を行い、一定の要件を満たした場合には、優良な「子育てサポート企業」として「プラチナくるみん」マークが付与されます。

認定を受けると、認定マークを自社の商品やその広告、企業の封筒や名刺・ホームページ・求人広告等に使用することができます。



計画期間中の主な取組

◆労働者数 137人 (うち女性95人) ◆計画期間 平成26年11月1日から平成29年10月31日

【両立支援に関する取組および制度】

- 所定外労働の免除制度は子が小学校就学始期まで利用できます。
- 育児休業は1歳1か月まで（正職員以外は1歳まで）取得可能です。
- 子の学校行事等に利用できる育児目的休暇は年間5日取得可能です。

【働き方の見直しに資する労働条件整備の取組】

- 病院の外来診療を予約制とし、業務ローテーション制度を導入することによって所定外労働の削減に取り組みました。
- 年次有給休暇取得率85%以上を目標に掲げ、繰越分が期限切れを迎える職員への個別通知や経営会議における取得実績の共有などを行い、目標を達成しました。
- 短時間正職員制度の対象者を拡大しました。
(制度は育児・介護、資格取得、私傷病等で利用可能。育児の場合は、子が18歳になるまで利用可能です。)

【女性活躍のための取組】

- 管理職手前の職階にある女性労働者を対象に、管理職に必要なマネジメント能力等付与のための研修を受講するよう勧奨しています。
- 育児休業等の取得が処遇や昇進上の不利益につながらない人事評価制度の整備と周知を行いました。

【育児休業等取得状況】

- 計画期間中に女性労働者9名が育児休業を取得し、取得率は100%でした。
- 計画期間中に子の看護休暇を取得した男性労働者が2名、育児のための短時間勤務制度を利用した男性労働者が1名いました。

企業からひとこと

働きやすい環境整備はよりよい医療提供につながります。育児に限らず、介護・教育・健康など様々な面からサポートすることが重要です。

また、「労働環境は与えられるものでなく、みんなで作っていくもの」という考えのもと病院全体で取組を行っています。



制度一覧表と周知会の様子

一般事業主行動計画の取組、くるみん・プラチナくるみん認定申請等については

香川労働局雇用環境・均等室 (tel 087-811-8924)

〒760-0019 高松市サンポート 3-33 高松サンポート合同庁舎北館 2F

香川労働局ホームページ <http://kagawa-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>